

こくみん共済 U-12サッカーリーグ in 大阪 レギュレーション (改訂版)2013.12/20

【U-10 セカンドシーズン】【U-11 セカンドシーズン】

大会名	こくみん共済 U-12サッカーリーグ in 大阪 (通称4種リーグ)		
主催	一般社団法人 大阪府サッカー協会		
主管	一般社団法人 大阪府サッカー協会 第4種委員会		
特別協賛	全労済(全国労働者共済生活協同組合連合会)		
協賛	株式会社ナイキジャパン		
参加資格	4年生	【セカンドシーズン】 2013年度小学校4年生以下で構成された協会登録チーム	
	5年生	【セカンドシーズン】 2013年度小学校5年生以下で構成された協会登録チーム	
複数エントリー	全てのリーグ戦で認める(4月に1回選手の入れ替えを認める)		
開催期間	2013年度4年生以下	①【ファーストシーズン】2013年5月～11月(4年生) ②【セカンドシーズン】2014年1月～10月(4年生2月～5年生10月) ③【サードシーズン】2014年12月～2015年8月(5年生12月～6年生8月) ※上記3シーズン制のリーグ戦を行う。トップリーグ、1stリーグ、2ndリーグ、3rdリーグのディビジョン(昇格あり降格なし)	
	2013年度5年生以下	①【ファーストシーズン】2013年5月～2013年10月(5年生) ②【セカンドシーズン】2013年12月～2014年8月(5年生12月～6年生8月)2回目は12月末までに終了させる ※上記2シーズン制のリーグ戦を行う(昇格あり降格なし)	
別紙参照(4種リーグ年表)			
参加費	10,000円×エントリーチーム数		
エントリー	エントリー方法(別紙参照 HP記載) ・エントリーサイトの入力と大会参加費の振り込みを締切までに行うこと ・全てのシーズンでエントリーを行う ・各シーズンエントリー期間は別紙参照(4種リーグ年表)		
途中参加エントリー	<p>① リーグ戦の途中参加を一部認めます。(セカンドシーズンからの参加チームおよび、協会登録を2014年4月に行うチームに限る)</p> <p>② ①の対象チームでセカンドシーズンからのエントリーを行う場合(ファーストシーズンを参加していない)でチーム事情により4月から参加を希望されるチームがありましたら、エントリーサイトの備考欄にその旨、記載してください。</p> <p>③ また、4月からチーム自体を協会登録されたチームでリーグ戦参加の場合は4月前半にエントリーを受付しますので、その際にエントリーを行ってください。</p> <p>注意) 途中参加の場合はリーグ戦の期間が短くなりますので、試合日程がタイトなスケジュールになります。予めご了承のうえ参加して頂くようにお願いします。また、試合消化がすべて出来ない可能性もあることも予めご了承ください。</p>		
代表者会議	日程は別紙に記載		
指導者講習会	4種リーグ参加チームは4種リーグ指導者講習会を受けること(日程は後日HPに記載します。)		
ディビジョン構成 別紙年表参照	4年生	【ファーストシーズン】	・ディビジョンなし。本部抽選によりブロックを決定
		【セカンドシーズン】	・ファーストシーズンの順位によりセカンドシーズンのディビジョンを決定(1stリーグ、2ndリーグ、3rdリーグ)
	5年生	【サードシーズン】	・セカンドシーズンの順位によりサードシーズンのディビジョンを決定(トップリーグ、1stリーグ、2ndリーグ、3rdリーグ)
		【ファーストシーズン】	・ディビジョンなし、本部抽選によりブロックを決定
【セカンドシーズン】	・U-11(ファーストシーズンの結果により)U-12(セカンドシーズンのディビジョン)を決定(1stリーグ、2ndリーグ、3rdリーグ)		
不参加および途中参加	シーズンをまたがる際に不参加チームが出た場合は繰上げ昇格を行う、またシーズン途中から新規参入する場合は最下部からのリーグ参加となる		
セカンドシーズン以降のディビジョン	別紙参照(4種リーグ年表)		
各大会への出場権	4年生	【ファーストシーズン】	・なし
		【セカンドシーズン】	・大阪小学生大会中央大会枠16枠の出場権を有する
		【サードシーズン】	・ライフカップ中央大会枠6枠の出場権を有する(2015年全国大会冬開催に伴い、流動的になることを事前にご了承ください。)
	5年生	【U-11リーグ】	・大阪小学生大会中央大会枠16枠の出場権を有する
【U-12リーグ】		・ライフカップ中央大会枠16枠の出場権を有する、MUGカップの32枠の出場権を有する。	
競技規則	(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」最新版、及び「8人制サッカー競技規則」に準ずる		
競技方法	<p>・試合時間は30分(15分-5分-15分)とする</p> <p>・リーグ戦の勝点 勝ち⇒3 引き分け⇒1 負け⇒0</p> <p>・順位は勝点・当該対戦結果・得失点・総得点・抽選の順で決定する</p> <p>・原則1日3試合までとする。ただし、やむを得ない場合を除く。</p>		
審判	<p>1人制審判で行う(対戦相手の了承が得れば2回目は選手に副審をさせることを選手育成の立場から認める)</p> <p>各チーム帯同義務1名</p> <p>全て相互審判とする(ただしブロック長の判断で第3者が審判を行うことも許可する)</p> <p>審判を行う際、コーチングはできない</p> <p>帯同は4級以上(ユース審判を認める)</p> <p>正規の審判服を着用すること(アンダーシャツ・パンツは同色のみ認める)</p> <p>審判証(写真貼付け・カラーコピー可)、ワッペンの不携帯で審判を行うことはできない</p>		
棄権 (書類不備も含む)	<p>・棄権が生じた際のスコアは0-5とする。ただし、これにより得失点などで順位に影響を及ぼす場合、棄権チームとのスコアは全て削除する</p>		
試合の成立	<p>・試合開始時に6名以上で試合成立とする</p>		
メンバーチェック	<p>・試合開始30分前までに対戦チームの指導者同士で【選手証】のチェックを行う(選手証はカラーコピー可)</p> <p>・複数エントリーしているチームは上記のチェックとメンバー表のチェックを行うものとする</p>		

選手交代	<ul style="list-style-type: none"> ベンチ入りメンバーは指導者3名と登録選手のみ、交代の人数制限なし ※リンクする大会ではそのレギュレーションに従う ベンチ入りメンバーの中で人数制限なく自由な交代ができる(主審の許可を得ず交代ゾーンから行う) GKが交代する場合は主審の許可を得る
警告・退場	<ul style="list-style-type: none"> 同一ゲーム中に2度の警告を命じられた選手は退場となる 退場を命じられた場合に競技者を補充することができる 退場を命じられた選手は最低次の1試合を出場停止(その後の処置は4種リーグWG、規律委員会にて決定) 警告の累積は次ゲームには持ち越さない 退場による出場停止は次のシーズンには持ち越さない 退場者が出た場合、会場責任者はブロック長に速やかに報告する
会場責任者の役割	<ul style="list-style-type: none"> 会場設営、備品の準備(本部、チームベンチ) 試合終了後、速やかにブロック長へ『会場責任者報告書』をメールにて提出(当日の20:00まで) 重要事項(退場・レギュレーション違反など)が発生した場合はブロック長へ『重要事項報告書』をメールにて提出
ボール	<ul style="list-style-type: none"> 4号検定球を使用 両チームより持ち寄り主審が決定する 協賛企業により提供があった場合はそれを必ず持ち寄ること
ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> FPは正・副2セット必要(副ユニフォームはビブス可) GKは正・副ともにFPと別色のビブス可 ベンチ選手はユニホームと同色のウェアは着用できない(ビブスや別色のウェアでOK) アンダーシャツを着用する場合はウェアの袖と同色の物のみ認める タイツ・スパッツを着用する場合にはパンツと同色の物のみ認める アングルガード、テーピング等をストッキングの上に着用する場合はストッキングと同色のみ認める
落雷、荒天による 再試合	<ul style="list-style-type: none"> 落雷、荒天等により試合続行が困難な場合は試合を不成立とし、再試合とする。その判断は会場責任者が行う 試合中に中断した場合は残り時間を再試合として実施する。 再試合時は中断した場所がインプレーであればその場所からドロップボール、アウトオブプレーの場合はその場所から再開する 再試合時の審判、出場選手は中断時と同一が望ましい 中断期間中に別の試合で出場停止処分を受けた場合でも、再試合には出場できる
その他	<ul style="list-style-type: none"> 負傷者については各チームにて対応し、主催者、主管者及び会場責任者は一切の責任を負わない 参加可能日を毎月4日間以上前月の20日までにブロック長に連絡すること。 参加率の低いチームはリンクされる大会のシード権を失う可能性もある。 大会参加チームは必ずスポーツ傷害保険に加入していること リーグ戦期間内の最終月に日程が終了していない場合、リーグ戦最終月にブロック長が参加希望日に関わらず日程を組むことができる。 本レギュレーションは適宜改訂、改善をしていくものとする